

20年後、30年後を生きる子どもたち

正解のない世の中を生き抜く力  
協働して作り出す力 ⇔ AI  
持続可能な社会を生み出す力

地域・保護者の願い

ふるさとに根っこをもつ子ども  
学力の定着・活力のある姿  
人間力・生活力を大切にする学校

本校のめざす  
学校像

わくわく

にこにこ

きらきら

教育目標

いきいき学ぶ みんな輝く 未来へ進む 東栄小

校訓「ちえ輝く子、やさしさ輝く子、げんき輝く子」の育成に向けた教育を行う。

令和4年度めざす子どもの姿

ともに成し遂げた経験をもち、考え、伝え合い、行動する子ども

学級における具体的な子どもの姿

意欲的に  
取り組む子

人とかかわる子

自分の考えを  
伝える子

活動する子

級訓

全力工作！竜チャンネル！

～工作を楽しんで、おもしろさを伝える～

指導・支援の内容

○工作に取り組む

- ・好きな工作の時間を確保する。
- ・さらなる技術の向上に向け、使用する道具や作成方法を支援する。

○動画をつくり、発信する

- ・動画をつくる得意なことや授業の様子を撮影したり、編集したりする。
- 動画を視聴する人にわかりやすく伝わるように、話し方（声の大きさ、滑らかさ）を意識して話す。
- ・動画を発信する校内の人が見られるように校内に公開する。

○人とのかわり方について学ぶ

- ・わくわく教室では、教師と会話の基礎練習やSSTを行い、人とのかわり方の基礎を養う。
- ・交流学習では、同学年児童とのかわり方について支援する。
- ・他者からの声かけに対して、相応しい対応ができるようにするため、共通理解して対応する。
- ・「教えてほしい」ことが言えるように指導・支援する。

○自分の考えをもつ機会を増やす。

- ・国語の読書後の音読日記に感想を書く機会を設け、感じたことを自分の言葉で表現する場を設ける。
- 自分の考えや思いを伝えられるようにする
- ・SSTの学習では、積極的にロールプレイの場を設け、実際の場面で、コミュニケーションがとれるようにする。

○活動するための体づくり

- ・花壇活動や農園活動を通し、手先や体を使用した動きができるようにするとともに、体力をつける。

○活動に対する意欲を高める

- ・自分の活動により「何かができた」とか、「人に喜ばれた」などの達成感や成就感を感じられるようにする。そのような活動から、活動に対する意欲を高める。